



NO. 370

2024. 4. 15

社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会  
大阪市天王寺区東高津町12-10  
大阪市立社会福祉センターB1F  
発行責任者 長谷川 美智代  
TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623  
<https://city-osaka-ikuseikai.or.jp>  
定価 10円

大阪市手をつなぐ育成会 法人理念

障がいのある人が 安心して 心豊かに すごせるように

新年度を迎えて ～法人内各施設より～

令和6年度を迎え、法人内の各事業所では管理者をはじめ人事異動がありました。(詳細は5月号に掲載)各事業所の管理者から就任のご挨拶をいただきました。※順不同(4月・5月に掲載)

法人事務局

副理事長 兼 事業統括 上宮 俊一

今年度の抱負

育成会に着任して3年目になりますが、法人が抱える課題に奮闘する毎日です。あらゆる業界で人材不足が声高に叫ばれていますが、とりわけ若者の福祉離れは深刻です。みんなが物価上昇に喘いでいると思いきや、街中で高級車テスラを見かけることが多くなりました。格差社会が浸透するなかで、若者は給与最優先の仕事選びをしているのでしょうか。一方、コロナや大災害を経験し、コミュニティでの助け合いやエッセンシャルワーカーの意義を実感し、ボランティア活動に勤しむ若者が増えている様相もあります。このような層を取り込むべく、今年度はリクルートを最優先課題として位置づけています。どこかの党首のキャッチフレーズですが「なにがあっても心配するな!」と利用者、保護者、職員に自信を持って言える強靱な組織をみんなで作っていきましょう。

私のおススメ: 敢えて苦手な事に挑戦する

今年度になり、社会福祉センターの管理会社が替わり、長年お掃除をしてくれたおばちゃんと3月末にお別れしました。最後に事務所に来てくださり、10年間で休んだのは2日だけ、掃除の仕事に3つ掛け持ちしていたなどの美談をお聞きしました。また掃除の仕事をはじめたのは、自分の嫌いなことをすれば脳にい

い刺激を与えるとテレビで言っていたのがきっかけだそうです。ということで、私も掃除のおばちゃんの教えに倣い、4月から自分の嫌いなことをはじめることになりました。で、選んだのは化学の勉強です。

私は高校時代、理系人間でありながら、化学がとにかくできませんでした。計算すれば何とか解ける物理や、暗記すれば得点できる生物や地学と違い、化学という、計算と暗記の双方が求められる中途半端な存在に私は馴染めず、試験ではいつも苦戦していました。

今は就寝前の30分、起床直後の30分を化学の勉強にあてています。おかげで寝つきがよくなり、朝から頭もクリアになっている気がします。このまま継続し、何年後には、大学受験ができるレベルに到達したいと思っています。



【化学嫌いな理系男子時代】

法人事務局 事務局長 飯塚 聡

今年度の抱負

令和6年度になり、この4月には障害者総合支援法の見直しと報酬改定が行われました。この制度が切り替わるタイミングをピンチと捉えるか、チャンスと捉えるかは考えかた次第です。

近年、国では社会福祉法人のあり方についても協議されており、緩い関係の「法人間連携」や、グループ会社のような「社会福祉連携推進法人」の制度が作られました。また、法人の形態は異なりますが、高齢者福祉を展開している株式会社では法人の吸収や合併、さらには資本提携も進んでいます。近い将来、障がい福祉の分野でも同じような状況になるかと思えます。